

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(4・5年生用)

教科	情報	科目	情報 I	学年	5 年	類型	文科系 理科系	単位数	2 単位
----	----	----	------	----	-----	----	------------	-----	------

教科書名	高校情報 I Python	出版社名	実教出版
------	---------------	------	------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	第1章 情報社会	01 情報と情報社会 02 問題解決の考え方	◎	○		<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> <p>情報 I では、情報モラル・情報社会・コミュニケーション・情報デザイン・コンピュータ・プログラミング・ネットワーク・データ活用といった内容から成り立っており、これらを区別なく学んでいきます。この授業を通して、情報に関する科学的な見方・考え方を重視するとともに、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養うことを目指します。</p> <p>授業は座学が中心であるが、学習内容に応じてタブレットPCをはじめとするコンピュータ等を適宜活用し、実習を通して理解を深めていきます。</p> <p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> <p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。</p> <p>(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p> <p style="text-align: center;">評 価 の 観 点</p> <p style="text-align: center;">知識 ・ 技能</p> <p>情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナー、個人が果たす役割や責任等について、情報と情報技術の理解と併せて身に付けている。</p> <p style="text-align: center;">思考 ・ 判断 ・ 表現</p> <p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに、問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養っている。</p> <p style="text-align: center;">主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度</p> <p>情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守るようとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養っている。</p> <p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> <p>学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。</p> <p style="text-align: center;">備 考</p>
			03 法規による安全対策 04 個人情報とその扱い	◎	○		
			05 知的財産権の概要と産業財産権 06 著作権	○	◎		
			07 コミュニケーションとメディア 08 情報デザインと表現の工夫	○	◎	○	
	5	中間考査5年(5/9～5/12)		○	◎	○	
		中間考査4年(5/16～5/19)		◎	◎		
	6	第3章 デジタル	09 Webページと情報デザイン	○	◎	○	
			10 デジタル情報の特徴 11 数値と文字の表現	◎	◎		
			12 演算の仕組み 13 音の表現	◎	○	○	
			14 画像の表現 15 コンピュータの構成と動作	◎	○	○	
	7	第4章 ネットワーク	16 コンピュータの性能	◎	○	○	
			期末考査(6/28～7/4)	◎	◎		
二 学 期	8	第5章 ネットワーク	17 ネットワークとプロトコル	◎	◎		
			18 インターネットの仕組み	◎	○	○	
			19 Webページの閲覧とメールの送受信		◎	○	
			20 情報システム		○	◎	
	9	第5章 ネットワーク	21 情報システムを支えるデータベース	○	◎	○	
			22 データベースの仕組み	◎	○	○	
			23 個人による安全対策	○	◎		
			24 安全のための情報技術	◎	○		
	10	第5章 ネットワーク	中間考査(10/3～10/6)		◎	○	
			25 データの収集と整理	◎	○	○	
			26 ソフトウェアを利用したデータの処理	◎	○		
			27 統計量とデータの尺度	◎	◎		
11	第5章 ネットワーク	28 時系列分析と回帰分析	◎	○	○		
		29 モデル化とシミュレーション	◎	◎			
		期末考査(11/29～12/5)	◎	◎			
		30 アルゴリズムとプログラミング	○	◎			
三 学 期	12	第6章 プログラミング	31 プログラミングの基本	◎	○	○	
			32 配列	◎	◎		
			33 関数	◎	◎		
			34 探索のプログラム	○	◎	○	
	1	第6章 プログラミング	学年末考査(2/22～2/29)	◎	◎		
			35 整列のプログラム	◎	◎	○	
	2	第6章 プログラミング		◎	◎	○	
				◎	◎	○	
	3	第6章 プログラミング		◎	◎	○	
				◎	◎	○	